

防災への意識改革 vol.243

⚡ 防災行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は、☎(48)7030で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

“地元のヒーロー” 消防団員の活動を紹介

—消防団員という使命感が、
まちの安全・安心を守る勇気の源—

まちの安全・安心を守る地元のヒーロー、それが消防団です。消防団員は自営業・会社勤務など自分の仕事を持ちながら、火災が起きると現場に「出動」する、地域防災にとってかけがえのない存在です。

阿久比町消防団は、町内を5つの管区に分け、団員数86人（平成26年12月1日現在）で構成されています。少子高齢化、就業構造の変化など、近年団員数は減少傾向にあり、現在の充足率は81.9パーセント（定数105人）です。

日ごろから訓練を重ね、火災発生時の消火活動、大規模災害時の救出・救助活動、警戒巡視、避難誘導などに活躍します。さらに消防出初式、観閲式、消防操法大会、年末夜警など年間を通じて活動しています。1年を通して地元で活躍する消防団員たちは強い絆で結ばれています。



6月 操法大会（消防器具操作と動作を競う大会）



8月 普通救命講習（心肺蘇生法などを学ぶ講習）



10月 実戦訓練（災害現場を想定した訓練）



1月 出初式（消防関係者による仕事始めの行事）



1月 文化財防火訓練（町文化財の延焼阻止の訓練）



3月 観閲式（消防団による式典と総合訓練）